

健康福祉委員会資料

(健康福祉局関係)

1 令和2年第6回定例会提出予定議案の説明

(9) 議案第189号 三田福祉ホームの指定管理者の指定について

資料1 指定管理者指定議案に係る参考資料

令和2年11月18日

健康福祉局

議案第 189号参考資料

1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名称	三田福祉ホーム
(2) 所在地	川崎市多摩区三田2丁目3256番地
(3) 設置条例	川崎市心身障害者総合リハビリテーションセンター条例
(4) 設置目的	低額な料金で、現に住居を求めている知的障害者に対し、居宅その他の施設を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜を供与することを目的とします。
(5) 施設の事業内容	①福祉ホーム ②施設の維持管理 ③その他施設の設置目的を達成するために必要な業務
(6) 現在の管理者	社会福祉法人ともかわさき
(7) 現在の管理運営費	14,338,000円(年額)

2 指定管理者となる団体の概要

名 称	社会福祉法人ともかわさき
所 在 地	川崎市中原区上平間1564番地12
代表者名	理事長 桑原 賢治
設立年月	平成8年1月
基本財産 又は資本の額	資産総額 14億7,866万9,309円
職 員 数 又は従業員数	理事6名、監事2名、職員254名
設立目的	多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援し、障害者の社会参加の促進を図ることを目的とする。
事業概要 (令和2年度)	(1) 第2種社会福祉事業 ア 障害福祉サービス事業の経営 イ 相談支援事業の経営 ウ 移動支援事業所の経営 エ 福祉ホームの経営 (2) 公益を目的とする事業 ア 地域福祉活動グループの育成強化 イ 生活訓練、体育訓練等障害者の自立の促進 ウ 障害者福祉に関する調査、研究及び啓発 エ 地域福祉施設ちどりの管理運営 (3) 収益を目的とする事業 ア 障害者ふれあいショップの設置経営
決 算 (令和元年度)	①事業活動による収支 事業活動収入計 1,587,713,950円 事業活動支出計 1,418,858,113円 事業活動資金収支差額 168,855,837円・・・(1) ②施設整備等による収支 施設整備等収入計 1,515,369,991円

施設整備等支出計	1, 543, 430, 449円
施設整備等資金収支差額	△28, 060, 458円・・・(2)
③その他の活動による収支	
その他の活動収入計	71, 988, 360円
その他の活動支出計	47, 780円
その他の活動資金収支差額	△71, 940, 580円・・・(3)
④当期資金収支差額	212, 735, 959円・・・(4)
((1) + (2) + (3))	
⑤前期末支払資金残高	453, 091, 795円・・・(5)
⑥当期末支払資金残高	665, 827, 754円
((4) + (5))	

3 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

4 選定結果

別紙のとおり

5 事業計画

項 目	事業内容
障害者支援に対する考え方、方向性、取組	<p>(1) 利用者（入居者）の意思及び人格を尊重し、利用者（入居者）の個性や特性に配慮した支援やサービスを提供します。</p> <p>(2) 利用者（入居者）の自立した生活、安定した就労生活に向けた支援計画を作成し、日常生活及び就労継続等の目標達成に向けた支援を提供します。</p> <p>(3) 福祉ホームでの生活を通して地域生活への移行準備を整える支援を提供します。</p>
施設運営計画（提供するサービスの考え方、日課等）	<p>(1) 居室内の住環境：利用者（入居者）が日頃から自室内の掃除、整頓を習慣化し快適な住環境を維持できるように補助や室内点検などを行います。</p> <p>(2) 共用部の住環境：管理人により食堂、台所、トイレなどは定期的な清掃により清潔な状態を維持するとともに、施設周りの清掃（雑草・落ち葉）も行い快適な住環境を提供します。</p> <p>(3) 適切な利用環境：「障害福祉サービス受給証」取得の支援、障害区分の再認定・変更等の利用者（入居者）にとって必要な手続き利用への支援を提供します。</p> <p>(4) 食による健康管理：利用者（入居者）の肥満、生活習慣病などに対応し、施設での栄養バランスの取れた食事や野菜類を多く取り入れた食事など規則正しい食生活、特に一日の最初の活力源である朝食を継続的に摂るようにしていきます。</p>
他機関等との連携についての考え方	<p>(1) 地域みまもり支援センター、相談支援センター、就労援助センター、あんしんセンター、更生相談所、就労先、後見人等とケア会議を実施します。</p> <p>(2) 就労先（会社、作業所等）への訪問を実施します。</p> <p>(3) 相談支援センター、後見人による定期的な面談を実施します。</p> <p>(4) 上記の関係（者）機関との連携を通して利用者（入居者）</p>

	の情報共有、支援役割確認などを行い必要な支援、サービス提供の改善を行います。
課題の把握及び重点的な取組についての考え方	第4期指定管理にあたり課題となるのは①利用需要が極めて低い②利用入居期間が最長5年に限定されると考えています。①については継続した応募広報を関係機関と連携して行う。緊急的対応居室を確保する。入居対象の拡大を検討する。②については地域での自立生活に向けた移行支援を積極的に行う。などを重点的に行います。①と②の相反的課題に対応していきます。
その他の事業提案	「自立体験入居」親又は保護者の高齢化が進んでいる現状を鑑み、市内特別支援学校高等部3年生を対象とした自立生活体験の機会を提供する。複数の生徒による概ね一週間程度の入居を実施して将来の自立した生活をめざす契機とする。

6 収支計画

(単位：千円)

項目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					
	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	合計
収入	16,435	16,435	16,435	16,435	16,435	82,175
指定管理料	15,015	15,015	15,015	15,015	15,015	75,075
利用料金	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	7,000
その他の収入	20	20	20	20	20	100
支出	16,435	16,435	16,435	16,435	16,435	82,175

別紙

三田福祉ホームの指定管理者の選定結果について

1 応募状況

応募団体：1 団体（社会福祉法人ともかわさき）

2 指定管理者選定評価委員会委員

- 【学識経験者】 赤塚 光子（元立教大学コミュニティ福祉学部教授）
- 【学識経験者】 柳田 正明（山梨県立大学人間福祉学部教授）
- 【学識経験者】 行實 志都子（神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部准教授）
- 【学識経験者】 渡部 匡隆（横浜国立大学大学院教育学研究科教授）
- 【財務の専門家】 内野 恵美（公認会計士）

3 選定理由

現在も指定管理者として当該施設の管理運営を行っており、現に住居を求めている障害者が地域において自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、低額な料金で、居室その他の設備を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜の供与を適切かつ効果的に行い、もって障害者の福祉の増進を図ることを当該施設の設置目的とする仕様書に沿った提案がなされており、事業や収支の計画も妥当といえる。

また、運営状況も良好であり、今までどおり安定した施設運営が見込まれることなどを評価し、当該団体を選定した。

(1) 施設の設置目的の達成とサービスの向上

当該施設の設置目的を十分に理解し、今までの運営実績を生かした、施設の管理運営に係る適切な基本方針や事業計画等について具体的な提案がなされていた。

また、設置目的に沿って関係機関と連携することにより利用者の生活の安定を図り、将来的に福祉ホームから地域への移行も視野に入れた支援を検討するなど、具体的な事業提案がなされた点を評価した。

(2) 施設機能の発揮と管理経費の縮減

効率的な施設運営に対する考え方・方針が明確に示されており、事業計画と整合がとれた収支計画となっている点などを評価した。

(3) 事業の安定性及び継続性の確保への取組

提案された職員体制が充実している点のほか、少数職場であることの認識、定期的な職員研修への参加などの取り組みを評価した。

(4) 応募団体自身に関する項目

グループホームなど類似施設の運営実績があり、運営方針、経営状況等から、当該施設の安定的な管理が可能であると見込まれることを評価した。

(5) 応募団体の取組に関する事項

個人情報等の取り扱い、法令順守に係るマニュアルの整備など、具体的な取組が提案されていることを評価した。

(6) その他の事項（地域における公益的な活動）

体験利用事業の実施、障害児者親の会への支援など、障害者福祉の増進に向けた提案がなされた点を評価した。

4 審査結果（※基準点630点以上）

選定基準		配点	社会福祉法人 ともかわさき
基準 評価 項目	①施設の設置目的の達成及びサービスの向上	350点	210点
	②施設機能の発揮と管理経費の縮減	225点	142点
	③事業の安定性及び継続性の確保への取組	200点	120点
	④応募団体自身に関する事項	150点	101点
	⑤応募団体の取組に関する事項	75点	45点
	⑥その他の事項 (地域における公益的な活動)	50点	32点
基準評価 合計		1050点	650点
実績評価点 (標準を0点として、加減点)			26点
総合計		1050点	676点

5 提案額

年 額 16,435,000円
指定期間計 82,175,000円